

競争入札参加資格審査申請書付表記入上の留意点

「会社の概要」欄について

- * 法人設立登記（個人の場合は開業）年月日は、組織変更、家業相続等が行われ、現企業と前企業とが同一性を保持している場合は、前企業の法人設立登記（個人の場合は開業）年月日を、また企業の合併が行われた場合は合併前の各企業の古いものの法人設立登記（個人の場合は開業）年月日を記入してください。
- * 資本金（個人の場合は不要）については、登記簿謄本に記載されている額を記入してください。

「直前1年度分の決算」欄について

- * 申請年月日の直近の決算について記入してください。
- * 決算期を1年未満の間で区切っている場合は、1年間の決算の合計について記入してください。
- * 財務諸表を添付する場合は、記入の必要はありません。

「登録を希望する事業等の分類」欄について

- * 業種別分類表を参照し、営業（事業）内容等を十分検討のうえ、登記している具体的な目的の範囲内（個人の場合は営業証明等）で、競争入札に参加を希望する事業等を最高15項目選択し、希望順に中分類番号、中分類項目をそれぞれ記入してください。
注）法人の場合「その他一切の事項」では登記されていることになりません。
- * 法人の場合は、登記簿の目的欄に記載されている事項の該当番号を記入してください。
- * 選択した中分類の項目が属する大分類の番号を大分類欄に記入してください。
- * 選択した中分類の項目の具体的な取扱品目は、付表（3）～（6）に記入してください。

「業務上必要とされる許認可・免許等の名称」欄について

- * 希望する営業（事業）が許認可又は免許等を必要とする場合に、その名称のすべてを記入してください。また、その許認可又は免許等を受けたことを証明する証書等の写しを添付してください。